

## ◆男女共同参画社会を実現するためには？

### ○ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）が必要

年齢や性別に関係なく誰もが、仕事や子育て、介護、自己啓発、地域活動などの活動を自分の希望するバランスで展開できる状態のことを、ワーク・ライフ・バランスといいます。

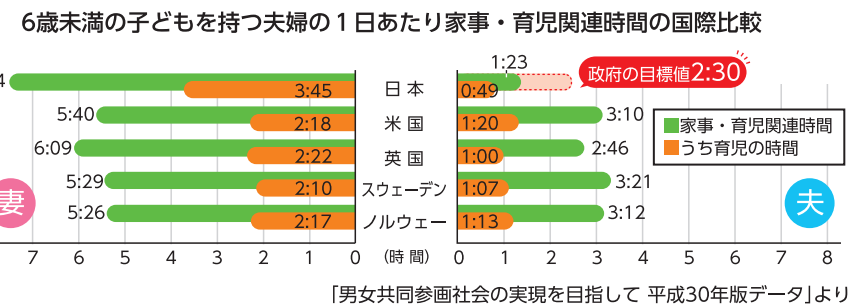
ワーク・ライフ・バランスは、「仕事の充実」と「仕事以外の生活の充実」の好循環をもたらし、男性も女性も今まで考えてきた自分の役割に縛られず、一人ひとりが自分らしい活動に取り組むことができるようになります。

### 家事や育児、介護はみんなで協力！

食事の支度や洗濯、掃除などの家事は、生活するうえで欠かせない大切な仕事です。みんなで協力して行えば会話ははずみ、家での時間がより快適になります。

育児は、子どもと一緒に過ごすかけがえない貴重な時間です。お父さんもお母さんも子育ての苦勞も喜びも分かち合しましょう。

また、親戚や近所の人、行政サービスなど、頼れる人（もの）は上手に利用し、一人ががんばりすぎないようにしましょう。



「男女共同参画社会の実現を目指して 平成30年版データ」より

### 仕事では男性も女性も個性と能力を発揮！

仕事の企画から実施、評価まで、それぞれの過程に男女が共に参画することは、多様な視点や発想を生むことにつながります。

そのためには、育児や介護などと仕事で両立できるような環境を整えることが必要です。また、長時間労働は、男性の家事・育児時間の少なさや、女性が仕事を続けられない原因の一つです。限られた時間で効率よく仕事を進めるためには、職場全体での取り組みが大切です。



### 地域活動にみんなで参画！

まちづくりや防災、環境などの地域の活動はさまざまです。地域に住む誰もが、性別や年齢に関係なく地域活動に参画することで、ボランティア意識や地域社会の連帯感が高まることが期待されます。

また、地域には子どもや高齢者、障害のある人、外国人など多様な人々が暮らし、そのライフスタイルも価値観もさまざまです。これらの住民の声が反映されるには、地域のことを決める場に、多様な人々が参画している必要があります。

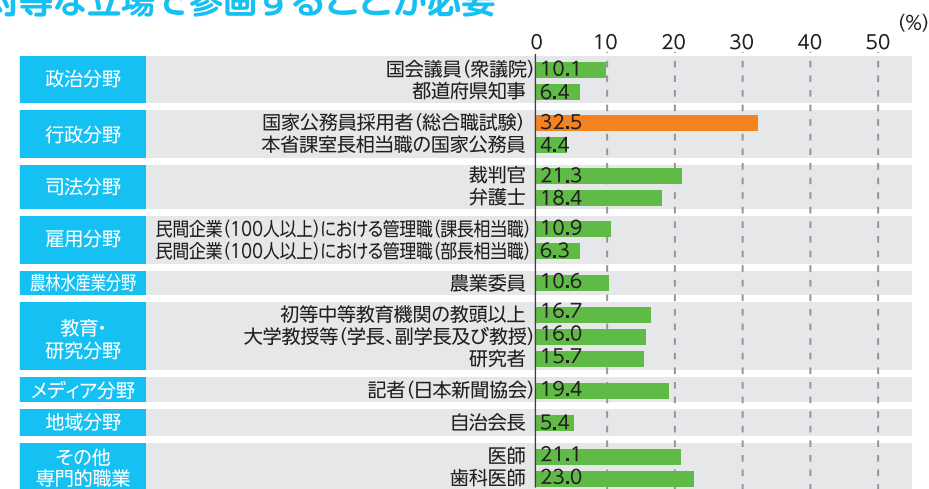


### ○社会のあらゆる分野に男女が対等な立場で参画することが必要

ものごとを決める場に男性しか、あるいは女性しかいないとしたら、そこで決まったことはみんなにとって最良の答えと言えるでしょうか？ 私たちの社会は男女がほぼ半分半分ですが、大事なことを決める立場や、指導的な立場にいる女性は、まだまだ少ないのが現状です。

男女共同参画社会の実現には、社会のあらゆる分野に男女が共に参画することが必要です。

国は、2020年までに指導的地位に女性が占める割合を少なくとも30%程度とする目標を定め、取り組みを進めています。



「男女共同参画社会の実現を目指して 平成30年版データ」より

## 皆さん!“あいめっせ”をご存じですか？

### “あいめっせ”って何？

姫路市男女共同参画推進センターの愛称です。

“あいめっせ”は「I message(アイメッセージ=私はこちら思う)」と「愛あるメッセージ」の意味を込めています。

“あいめっせ”は男女共同参画社会の実現のための活動拠点施設です。性別・年齢を問わずどなたでも利用できます。

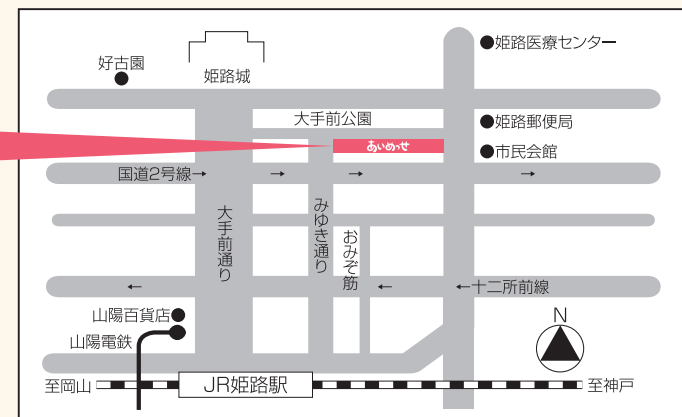
### “あいめっせ”ではどんなことをしているの？



## 姫路市男女共同参画推進センター“あいめっせ”



### イーグレひめじの3階にあります



ホームページ <http://www.city.himeji.lg.jp/i-messae/> 開館時間: 9~21時 (12/28~1/4、臨時休館日を除く)

発行/ 姫路市 男女共同参画推進課 発行日/ 平成31年3月  
〒670-0012 姫路市本町68番地290 (イーグレひめじ3階)  
TEL : 079-287-0803 FAX : 079-287-0805  
ホームページ <http://www.city.himeji.lg.jp/2870803>

# みんなであつくりよう 男女共同参画社会



## 姫路市